

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2017年7月31日(当初設定日)から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のプレミアム・ブランド企業の株式
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業*の株式に投資します。</p> <p>*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス(プレミアム・ブランド商品・サービス)を提供している企業を指します。プレミアム・ブランドは、選ばれた企業のみが有するブランド力であり、一般的にプレミアム・ブランド商品・サービスは高価格でも消費者に受け入れられています。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

## iTrustプレミアム・ブランド

### 運用報告書(全体版)

第4期

決算日：2021年5月10日

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrustプレミアム・ブランド」は、2021年5月10日に第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.pictet.co.jp](http://www.pictet.co.jp)

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2017年7月31日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 104
1期(2018年5月10日)	11,521	0	15.2	98.0	237
2期(2019年5月10日)	11,221	0	△ 2.6	95.2	217
3期(2020年5月11日)	10,531	0	△ 6.1	96.4	201
4期(2021年5月10日)	18,093	0	71.8	98.1	480

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2020年5月11日	円 10,531	% -	% 96.4
5月末	11,384	8.1	98.3
6月末	11,568	9.8	96.6
7月末	11,848	12.5	97.1
8月末	13,112	24.5	98.1
9月末	12,983	23.3	98.5
10月末	12,589	19.5	99.3
11月末	14,743	40.0	98.6
12月末	15,525	47.4	99.1
2021年1月末	15,173	44.1	98.0
2月末	16,151	53.4	98.8
3月末	16,930	60.8	97.8
4月末	18,002	70.9	98.0
(期末) 2021年5月10日	18,093	71.8	98.1

(注1) 騰落率は期首比です。

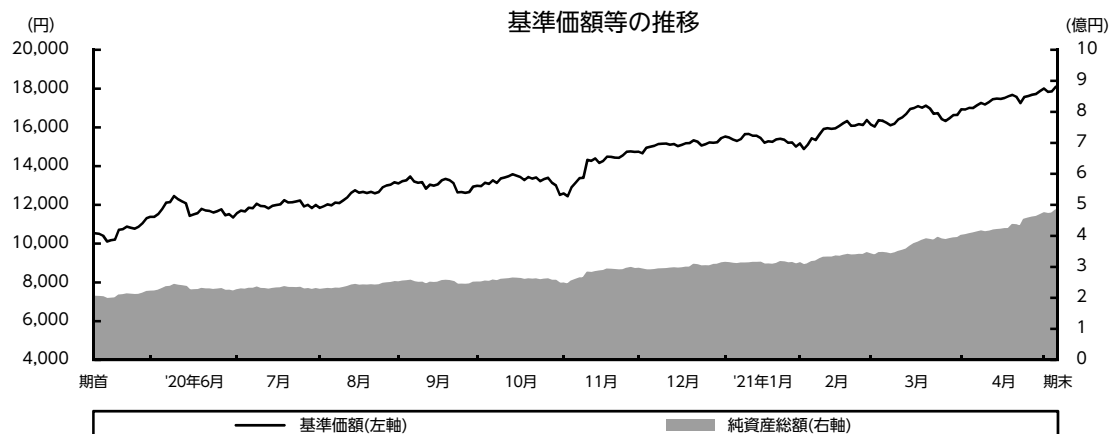
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、71.8%の上昇となりました。



#### ◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルやユーロなどが上昇したこと

## 2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、期首から8月にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が根強くあったものの、欧米の一部の経済指標が予想を上回る改善を示したことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）パウエル議長が低金利環境の長期化を示唆したことなどを背景に上昇となりました。欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が深刻化するなか、9月から10月にかけては、米国の追加経済政策や米大統領選挙を巡る不透明感などから不安定な動きとなりました。その後は、米大統領選および米連邦議会選について、「ねじれ議会」（大統領はバイデン氏、上院は共和党、下院は民主党が制するシナリオ）の観測が高まり、左派色の強い政策に対する懸念が後退したことなどから、上昇しました。12月にかけては、米大統領選でバイデン氏が勝利し政治的な不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待が高まったことなどを背景に投資家心理が改善し、大幅に上昇しました。2021年1月から2月にかけては、米バイデン政権による追加経済対策への期待が高まり、米国を中心に世界経済の回復期待が高まったことなどから引き続き上昇となりました。その後期末にかけても、欧州中央銀行（ECB）が債券購入ペース加速の意向を表明したことや、中国に加えて欧米の良好な経済指標から景気回復期待が高まったことなどを背景に上昇しました。
- ・為替市場では、期首から8月末にかけては、新型コロナウイルス感染の再拡大への懸念などから一時的に円高・ユーロ安となる局面もありましたが、総じては全般的に株式市場が回復したことや、都市封鎖解除によって停滞していた経済活動が再開されたこと、欧州復興基金案が合意に至ったことなどを背景に円安・ユーロ高となりました。9月から10月は、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことやECBによる追加の金融緩和政策に対する期待が高まったことなどを背景に、円高・ユーロ安が進行しました。その後は、米大統領選の不透明感が後退したほか、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから、円安・ユーロ高となりました。12月にかけては、新型コロナウイルスのワクチン実用化に対する期待が高まったことが好感され、ユーロは円に対して上昇しました。また、米連邦公開市場委員会（FOMC）で金融緩和政策の継続が表明されたことなどから、ドルは円に対して下落しました。その後期末にかけては、イタリア政局不安などから一時的にユーロは円に対して下落しましたが、ドラギ前ECB総裁がイタリア次期首相に指名されて政局の混乱が収束したことやユーロ圏の景況感が回復を示したことなどから、再び円に対して上昇しました。米ドルも、FOMCが金融緩和政策の維持を表明したことなどから一時的に円に対して下落することもありましたが、米国にて1.9兆ドル規模の追加経済政策が成立したこと、米長期金利が上昇したことなどを背景に、円に対して上昇しました。期を通じてみると、ユーロや米ドルなどは円に対して上昇しました。

### 3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

#### <マザーファンドの組入状況>

主として世界各国の企業からプレミアム・ブランド企業\*を選別し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析により成長力のあるプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいりました。

\*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。（以下同じ。）

#### ◇国・地域別組入比率

##### 【期首】

国・地域名	組入比率
米国	43.7%
フランス	25.9%
イタリア	7.6%
ドイツ	5.6%
カナダ	4.9%
スイス	3.4%
英国	2.3%
日本	2.3%
ルクセンブルグ	1.1%



##### 【期末】

国・地域名	組入比率
米国	44.8%
フランス	25.5%
イタリア	6.3%
英国	5.1%
カナダ	4.3%
ドイツ	4.2%
スイス	4.0%
日本	2.3%
ルクセンブルグ	1.6%
スペイン	0.5%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## ◇組入上位10業種

### 【期首】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	40.1%
家庭用品・パーソナル用品	13.8%
食品・飲料・タバコ	12.4%
消費者サービス	8.4%
自動車・自動車部品	7.9%
テクノロジー・ハードウェア／機器	5.4%
各種金融	4.7%
ソフトウェア・サービス	4.0%
小売	0.3%
—	—



### 【期末】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	42.2%
消費者サービス	13.1%
家庭用品・パーソナル用品	12.3%
食品・飲料・タバコ	11.9%
自動車・自動車部品	5.7%
各種金融	4.8%
テクノロジー・ハードウェア／機器	4.1%
ソフトウェア・サービス	3.5%
小売	1.0%
—	—

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国・地域名	業種名	組入比率
ナイキ	米国	繊維・アパレル・ 贅沢品	6.0%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	5.6%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	5.4%
ルルレモン・ アスレティカ	カナダ	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.9%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	4.9%
エルメス・ インターナショナル	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.8%
アメリカン・ エクスプレス	米国	消費者金融	4.7%
エシロールルックス オティカ	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.5%
フェラーリ	イタリア	自動車	4.4%
LVMH モエ ヘネシー・ ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.1%



### 【期末】

銘柄名	国・地域名	業種名	組入比率
LVMH モエ ヘネシー・ ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.9%
アメリカン・ エクスプレス	米国	消費者金融	4.8%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	4.7%
ケリング	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.5%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	4.1%
ルルレモン・ アスレティカ	カナダ	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.8%
マリオット・ インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・ レジャー	3.8%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	3.7%
ナイキ	米国	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.7%
エシロールルックス オティカ	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.7%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当期末の組入上位銘柄は、

- － LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン：多角化した高級ブランド品のコングロマリット。ルイヴィトン、モエ・エ・シャンドン、フェンディなどの高級ブランドを所有。
- － アメリカン・エキスプレス：世界的に高いブランド力を誇るクレジットカード会社。世界の個人顧客と企業向けにクレジットカードと旅行関連サービスを提供する。
- － ロレアル：フランスに本拠地を置く世界的な化粧品メーカー。高級ラインではランコム、ヘレナ ルビンスタイン等のブランドを有する。
- － ケリング：グッチ、ボッテガ・ヴェネタなど複数の高級ブランドを所有するコングロマリット。
- － アップル：パソコンや携帯通信機器、音楽プレーヤーなどデジタル家電製品の製造および関連するソフトウェアの開発、設計を手がける。

などとなりました。

#### 4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

#### ◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第4期
	自 2020年5月12日 至 2021年5月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,092

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 5. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

2021年のプレミアム・ブランド企業の売上高動向は引き続き回復基調が続くとみています。世界中の多くの人々は新型コロナウイルスの感染拡大の中で行動制限や自粛などを経験し、その反動から「リベンジ消費」の意欲が高まっていると考えられます。人々が日常を取り戻す中で、プレミアム・ブランドなどの高額商品の消費を拡大させていくことが予想されます。プレミアム・ブランドの中でも、特に最高レベルの魅力と信頼を有するブランドに優位性があるとみており、こうしたプレミアム・ブランド企業は相対的に高い売上高成長率と高収益性を示すことができると考えます。プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、中国をはじめとした新興国の消費者の購買力の高まりや、女性の社会進出、富裕層の富の増大などが後押しとなり、今後も中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は、非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い信頼を寄せられています。こうしたことが、「高価格・高収益」のビジネスモデルを可能にしています。さらに、財務基盤が健全な企業が多いのが特徴です。

### (2) 投資方針

ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。

#### <マザーファンド>

主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。

消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。



## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2020年5月12日~2021年5月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	14,167円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	207円 (101)	1.459% (0.713)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(101)	(0.713)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.038	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(5)	(0.038)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	7	0.046	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(7)	(0.046)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	14	0.099	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.044)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(8)	(0.055)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、信託事務の処理等に要する費用
合計	233	1.642	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

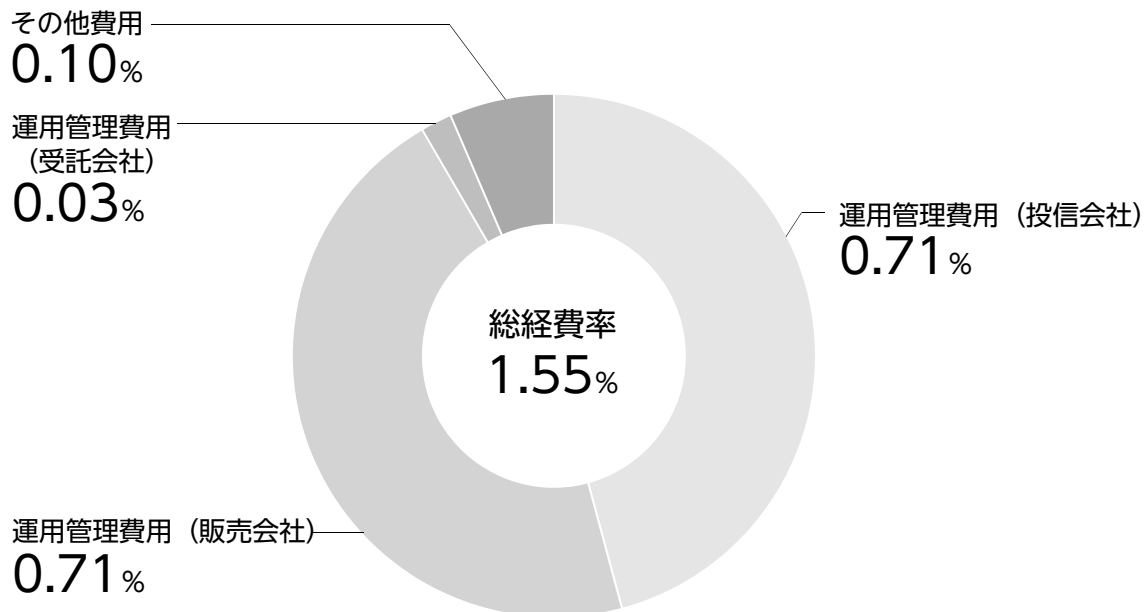
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

## (参考情報)

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.55%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	48,502	182,700	18,843	63,970

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	17,938,303千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	20,796,293千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.86

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

### 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
LULULEMON ATHLETICA INC(アメリカ)	15	557,225	34,828	TESLA INC(アメリカ)	16	1,012,735	62,988
KERING(ユーロ・フランス)	7	544,497	70,759	NIKE INC CL-B(アメリカ)	46	597,549	12,752
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	50	529,296	10,390	LULULEMON ATHLETICA INC(アメリカ)	18	596,718	32,830
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG(スイス)	64	483,300	7,502	ADIDAS AG(ユーロ・ドイツ)	16	568,527	34,866
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU(イギリス)	70	482,399	6,888	APPLE INC(アメリカ)	26	504,193	18,996
CAPRI HOLDINGS LTD(アメリカ)	124	473,605	3,795	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	17	451,577	25,911
DIAGEO PLC(イギリス)	111	441,779	3,976	HERMES INTERNATIONAL(ユーロ・フランス)	4	408,417	95,715
資生堂	50	382,157	7,643	FERRARI NV(ユーロ・オランダ)	18	405,915	21,369
VF CORP(アメリカ)	57	365,365	6,405	MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	22	328,324	14,913
BROWN-FORMAN CORP-CL B(アメリカ)	46	361,994	7,841	L'OREAL(ユーロ・フランス)	8	326,411	38,592

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■ 特定資産の価格等の調査 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■ 組入資産の明細 (2021年5月10日現在)

### 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	81,009	110,668	478,221

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■ 投資信託財産の構成 (2021年5月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド	478,221	98.5
コール・ローン等、その他	7,081	1.5
投資信託財産総額	485,302	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (26,997,674千円) の投資信託財産総額 (28,363,421千円) に対する比率は95.2%です。

(注3) ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.77円、1英ポンド=152.65円、1ユーロ=132.32円、1スイスフラン=120.71円、1デンマーククローネ=17.79円、1オーストラリアドル=85.44円、1香港ドル=14.01円、1シンガポールドル=82.08円、1南アフリカランド=7.74円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	485,302,812円
コール・ローン等	7,081,226
ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド(評価額)	478,221,586
(B)負債	4,737,179
未払解約金	2,146,577
未払信託報酬	2,496,742
未払利息	19
その他未払費用	93,841
(C)純資産総額(A-B)	480,565,633
元本	265,610,051
次期繰越損益金	214,955,582
(D)受益権総口数	265,610,051口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,093円

## ■損益の状況

当期(自2020年5月12日 至2021年5月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 1,398円
支払利息	△ 1,398
(B)有価証券売買損益	132,269,160
売買益	157,534,380
売買損	△ 25,265,220
(C)信託報酬等	△ 4,394,013
(D)当期損益金(A+B+C)	127,873,749
(E)前期繰越損益金	△ 5,784,267
(F)追加信託差損益金	92,866,100
(配当等相当額)	( 23,974,221)
(売買損益相当額)	( 68,891,879)
(G)計(D+E+F)	214,955,582
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	214,955,582
追加信託差損益金	92,866,100
(配当等相当額)	( 24,128,776)
(売買損益相当額)	( 68,737,324)
分配準備積立金	122,089,482

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>  
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	191,338,548円
期中追加設定元本額	157,301,349円
期中一部解約元本額	83,029,846円
(注2) 1口当たり純資産額	1.8093円

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含まず。
- (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,560,323円)、費用控除後の有価証券等損益額(113,888,371円)、信託約款に規定する収益調整金(92,866,100円)および分配準備積立金(5,640,788円)より分配対象収益は214,955,582円(10,000口当たり8,092円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.80%以内の額

## <お知らせ>

信託財産留保額を廃止するため所要の約款変更を行いました。

# ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド

## 運用状況のご報告

第15期（決算日：2021年5月10日）  
（計算期間：2020年5月12日～2021年5月10日）

### 受益者のみなさまへ

「ピクテ・プレミアム・ブランド・マザーファンド」は、「ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド（3ヵ月決算型）」、「ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド（適格機関投資家専用）」および「iTrustプレミアム・ブランド」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
11期(2017年5月10日)	22,268	18.7	20,182	20.8	97.0	22,350
12期(2018年5月10日)	26,302	18.1	22,309	10.5	98.6	25,791
13期(2019年5月10日)	25,985	△ 1.2	22,878	2.6	95.7	19,792
14期(2020年5月11日)	24,751	△ 4.7	22,079	△ 3.5	96.9	16,326
15期(2021年5月10日)	43,212	74.6	36,139	63.7	98.6	28,045

(注) 参考指数は、MSCI世界一般消費財・サービス指数を委託者が円換算し、設定日(2006年6月30日)を10,000として指数化したものです。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2020年5月11日	24,751	—	22,079	—	96.9
5月末	26,785	8.2	23,506	6.5	98.7
6月末	27,255	10.1	24,250	9.8	96.9
7月末	27,953	12.9	25,633	16.1	97.3
8月末	30,977	25.2	28,707	30.0	98.1
9月末	30,711	24.1	27,927	26.5	98.5
10月末	29,816	20.5	27,589	25.0	99.1
11月末	34,976	41.3	30,588	38.5	98.9
12月末	36,879	49.0	31,746	43.8	99.3
2021年1月末	36,085	45.8	32,482	47.1	98.2
2月末	38,455	55.4	32,757	48.4	99.0
3月末	40,367	63.1	34,936	58.2	97.9
4月末	42,976	73.6	36,506	65.3	97.6
(期末)					
2021年5月10日	43,212	74.6	36,139	63.7	98.6

(注1) 騰落率は期首比です。

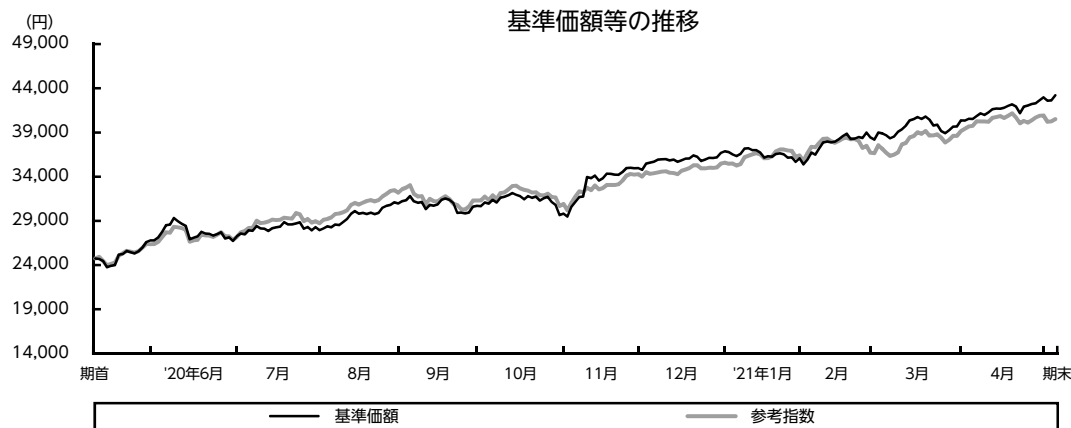
(注2) 参考指数は、MSCI世界一般消費財・サービス指数を委託者が円換算し、設定日(2006年6月30日)を10,000として指数化したものです。

MSCI世界一般消費財・サービス指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## ■当期中の運用状況と今後の運用方針（2020年5月12日から2021年5月10日まで）

### 1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、74.6%の上昇となりました。



※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### ◇主な変動要因

- 上昇▲ ・組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルやユーロなどが上昇したこと

### 2. 投資環境

- 世界の株式市場は、期首から8月にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が根強くあったものの、欧米の一部の経済指標が予想を上回る改善を示したことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）パウエル議長が低金利環境の長期化を示唆したことなどを背景に上昇となりました。欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が深刻化するなか、9月から10月にかけては、米国の追加経済政策や米大統領選挙を巡る不透明感などから不安定な動きとなりました。その後は、米大統領選および米連邦議会選について、「ねじれ議会」（大統領はバイデン氏、上院は共和党、下院は民主党が制するシナリオ）の観測が高まり、左派色の強い政策に対する懸念が後退したことなどから、上昇しました。12月にかけては、米大統領選でバイデン氏が勝利し政治的な不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待が高まったことなどを背景に投資家心理が改善し、大幅に上昇しました。2021年1月から2月にかけては、米バイデン政権による追加経済対策への期待が高まり、米国を中心に世界経済の回復期待が高まったことなどから引き続き上昇となりました。その後期末にかけても、欧州中央銀行（ECB）が債券購入ペース加速の意向を表明したことや、中国に加えて欧米の



良好な経済指標から景気回復期待が高まったことなどを背景に上昇しました。

- ・為替市場では、期首から8月末にかけては、新型コロナウイルス感染の再拡大への懸念などから一時的に円高・ユーロ安となる局面もありましたが、総じては全般的に株式市場が回復したことや、都市封鎖解除によって停滞していた経済活動が再開されたこと、欧州復興基金案が合意に至ったことなどを背景に円安・ユーロ高となりました。9月から10月は、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことやECBによる追加の金融緩和政策に対する期待が高まったことなどを背景に、円高・ユーロ安が進行しました。その後は、米大統領選の不透明感が後退したほか、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから、円安・ユーロ高となりました。12月にかけては、新型コロナウイルスのワクチン実用化に対する期待が高まったことが好感され、ユーロは円に対して上昇しました。また、米連邦公開市場委員会（FOMC）で金融緩和政策の継続が表明されたことなどから、ドルは円に対して下落しました。その後期末にかけては、イタリア政局不安などから一時的にユーロは円に対して下落しましたが、ドラギ前ECB総裁がイタリア次期首相に指名されて政局の混乱が収束したことやユーロ圏の景況感が回復を示したことなどから、再び円に対して上昇しました。米ドルも、FOMCが金融緩和政策の維持を表明したことなどから一時的に円に対して下落することもありましたが、米国にて1.9兆ドル規模の追加経済政策が成立したこと、米長期金利が上昇したことなどを背景に、円に対して上昇しました。期を通じてみると、ユーロや米ドルなどは円に対して上昇しました。

### 3. 組入状況

主として世界各国の企業からプレミアム・ブランド企業\*を選別し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析により成長力のあるプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいりました。

\*プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。（以下同じ。）

#### ◇国・地域別組入比率

##### 【期首】

国・地域名	組入比率
米国	43.7%
フランス	25.9%
イタリア	7.6%
ドイツ	5.6%
カナダ	4.9%
スイス	3.4%
英国	2.3%
日本	2.3%
ルクセンブルグ	1.1%



##### 【期末】

国・地域名	組入比率
米国	44.8%
フランス	25.5%
イタリア	6.3%
英国	5.1%
カナダ	4.3%
ドイツ	4.2%
スイス	4.0%
日本	2.3%
ルクセンブルグ	1.6%
スペイン	0.5%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## ◇組入上位10業種

### 【期首】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	40.1%
家庭用品・パーソナル用品	13.8%
食品・飲料・タバコ	12.4%
消費者サービス	8.4%
自動車・自動車部品	7.9%
テクノロジー・ハードウェア／機器	5.4%
各種金融	4.7%
ソフトウェア・サービス	4.0%
小売	0.3%
—	—

### 【期末】

業種名	組入比率
耐久消費財・アパレル	42.2%
消費者サービス	13.1%
家庭用品・パーソナル用品	12.3%
食品・飲料・タバコ	11.9%
自動車・自動車部品	5.7%
各種金融	4.8%
テクノロジー・ハードウェア／機器	4.1%
ソフトウェア・サービス	3.5%
小売	1.0%
—	—

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

## ◇組入上位10銘柄

### 【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ナイキ	米国	繊維・アパレル・ 贅沢品	6.0%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	5.6%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	5.4%
ルルレモン・ アスレティカ	カナダ	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.9%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	4.9%
エルメス・ インターナショナル	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.8%
アメリカン・ エクスプレス	米国	消費者金融	4.7%
エシロールルックス オティカ	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.5%
フェラーリ	イタリア	自動車	4.4%
LVMH モエ ヘネシー・ ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.1%

### 【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
LVMH モエ ヘネシー・ ルイ ヴィトン	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.9%
アメリカン・ エクスプレス	米国	消費者金融	4.8%
ロレアル	フランス	パーソナル用品	4.7%
ケリング	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	4.5%
アップル	米国	コンピュータ・ 周辺機器	4.1%
ルルレモン・ アスレティカ	カナダ	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.8%
マリオット・ インターナショナル	米国	ホテル・レストラン・ レジャー	3.8%
エスティ ローダー	米国	パーソナル用品	3.7%
ナイキ	米国	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.7%
エシロールルックス オティカ	フランス	繊維・アパレル・ 贅沢品	3.7%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン : 多角化した高級ブランド品のコングロマリット。ルイヴィトン、モエ・エ・シャンドン、フェンディなどの高級ブランドを所有。
- － アメリカン・エキスプレス : 世界的に高いブランド力を誇るクレジットカード会社。世界の個人顧客と企業向けにクレジットカードと旅行関連サービスを提供する。
- － ロレアル : フランスに本拠地を置く世界的な化粧品メーカー。高級ラインではランコム、ヘレナ ルビンスタイン等のブランドを有する。
- － ケリング : グッチ、ボッテガ・ヴェネタなど複数の高級ブランドを所有するコングロマリット。
- － アップル : パソコンや携帯通信機器、音楽プレーヤーなどデジタル家電製品の製造および関連するソフトウェアの開発、設計を手がける。

などとなりました。

## 4. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

2021年のプレミアム・ブランド企業の売上高動向は引き続き回復基調が続くとみています。世界中の多くの人々は新型コロナウイルスの感染拡大の中で行動制限や自粛などを経験し、その反動から「リベンジ消費」の意欲が高まっていると考えられます。人々が日常を取り戻す中で、プレミアム・ブランドなどの高額商品の消費を拡大させていくことが予想されます。プレミアム・ブランドの中でも、特に最高レベルの魅力と信頼を有するブランドに優位性があるとみており、こうしたプレミアム・ブランド企業は相対的に高い売上高成長率と高収益性を示すことができると考えます。プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、中国をはじめとした新興国の消費者の購買力の高まりや、女性の社会進出、富裕層の富の増大などが後押しとなり、今後も中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は、非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い信頼を寄せられています。こうしたことが、「高価格・高収益」のビジネスモデルを可能にしています。さらに、財務基盤が健全な企業が多いのが特徴です。

### (2) 投資方針

主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資してまいります。

消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2020年5月12日~2021年5月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	33,602円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	13円 (13)	0.037% (0.037)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	15 (15)	0.046 (0.046)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)	15 (15)	0.044 (0.044)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、その他信託事務の処理等に要する諸費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合計	43	0.127	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株	千円	千株	千円	
		50	382,157	28	171,645	
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル	
		4,991	43,406	3,027	48,280	
		(823)	(-)	(-)	(86)	
	イギリス		千英ポンド		千英ポンド	
		1,811	6,594	436	1,277	
		(41)	(119)			
	ユーロ	ドイツ		千ユーロ		千ユーロ
			240	2,990	240	5,217
		イタリア				
			1,032	1,164	293	1,220
		(△2,347)	(△1,726)			
フランス		449	12,042	422	12,149	
オランダ	1,758	3,529	1,637	4,402		
	(2,347)	(1,726)				
スペイン	1,610	1,034	-	-		
スイス	644	千スイスフラン	206	千スイスフラン		
		4,708	(-)	3,329		
				(37)		
香港		千香港ドル		千香港ドル		
	2,512	4,590	1,260	2,696		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(2) 新株予約権証券

		買付		売付	
		□数	金額	□数	金額
外国	スイス	証券	千スイスフラン	証券	千スイスフラン
		-	-	-	-
		(157,854)	(27)		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ( )内は無償割当、権利行使および権利行使期間満了による増減分です。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	17,938,303千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	20,796,293千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.86

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

## ■主要な売買銘柄 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

### 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
LULULEMON ATHLETICA INC(アメリカ)	15	557,225	34,828	TESLA INC(アメリカ)	16	1,012,735	62,988
KERING(ユーロ・フランス)	7	544,497	70,759	NIKE INC CL-B(アメリカ)	46	597,549	12,752
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	50	529,296	10,390	LULULEMON ATHLETICA INC(アメリカ)	18	596,718	32,830
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG(スイス)	64	483,300	7,502	ADIDAS AG(ユーロ・ドイツ)	16	568,527	34,866
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU(イギリス)	70	482,399	6,888	APPLE INC(アメリカ)	26	504,193	18,996
CAPRI HOLDINGS LTD(アメリカ)	124	473,605	3,795	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	17	451,577	25,911
DIAGEO PLC(イギリス)	111	441,779	3,976	HERMES INTERNATIONAL(ユーロ・フランス)	4	408,417	95,715
資生堂	50	382,157	7,643	FERRARI NV(ユーロ・オランダ)	18	405,915	21,369
VF CORP(アメリカ)	57	365,365	6,405	MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A(アメリカ)	22	328,324	14,913
BROWN-FORMAN CORP-CL B(アメリカ)	46	361,994	7,841	L'OREAL(ユーロ・フランス)	8	326,411	38,592

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

## ■特定資産の価格等の調査 (2020年5月12日から2021年5月10日まで)

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細 (2021年5月10日現在)

### (1) 国内株式 上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
化学(100.0%) 資生堂	千株	千株	千円
	57.8	79.7	631,224
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	57 1銘柄	79 1銘柄 <2.3%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

### (2) 外国株式 上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS COMPANY	795	776	12,343	1,342,639	各種金融
BROWN-FORMAN CORP-CL B	654	775	5,950	647,188	食品・飲料・タバコ
CANADA GOOSE HOLDINGS INC	-	340	1,470	159,984	耐久消費財・アパレル
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	645	732	9,047	984,113	消費者サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	428	317	9,643	1,048,923	家庭用品・パーソナル用品
NIKE INC CL-B	1,018	692	9,546	1,038,404	耐久消費財・アパレル
RALPH LAUREN CORP	-	211	2,949	320,768	耐久消費財・アパレル
VF CORP	459	847	7,614	828,214	耐久消費財・アパレル
VISA INC-CLASS A SHARES	326	384	8,914	969,637	ソフトウェア・サービス
WILLIAMS-SONOMA INC	-	95	1,778	193,468	小売
CAPRI HOLDINGS LTD	-	1,032	6,140	667,910	耐久消費財・アパレル
(アメリカ…米国店頭市場)					
APPLE INC	267	821	10,692	1,162,989	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LULULEMON ATHLETICA INC	316	294	9,719	1,057,167	耐久消費財・アパレル
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	370	659	9,681	1,053,045	消費者サービス
STARBUCKS CORP	633	758	8,667	942,718	消費者サービス
TESLA INC	64	113	7,599	826,630	自動車・自動車部品
GARMIN LTD	427	342	4,921	535,282	耐久消費財・アパレル
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,407 13	9,195 17	126,680 -	13,779,088 <49.1%>
(イギリス…英国市場)	百株	百株	千英ポンド	千円	
DIAGEO PLC	1,022	1,738	5,710	871,639	食品・飲料・タバコ
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	-	700	3,582	546,927	消費者サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,022 1	2,439 2	9,292 -	1,418,567 <5.1%>

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
ADIDAS AG	274	165	4,652	615,635	耐久消費財・アパレル	
PUMA SE	365	474	4,259	563,562	耐久消費財・アパレル	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	640 2	639 2	8,911 -	1,179,197 <4.2%>	
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA	588	549	2,412	319,178	耐久消費財・アパレル	
MONCLER SPA	585	462	2,369	313,524	耐久消費財・アパレル	
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	1,447	-	-	-	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,621 3	1,012 2	4,781 -	632,702 <2.3%>	
(ユーロ…フランス)						
L'OREAL	308	284	9,971	1,319,375	家庭用品・パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUI V SA	163	165	10,443	1,381,864	耐久消費財・アパレル	
PERNOD RICARD SA	340	412	7,181	950,269	食品・飲料・タバコ	
REMY COINTREAU	125	106	1,768	234,060	食品・飲料・タバコ	
HERMES INTERNATIONAL	98	64	6,870	909,093	耐久消費財・アパレル	
KERING	78	137	9,531	1,261,261	耐久消費財・アパレル	
ESSILORLUXOTTICA	578	550	7,738	1,023,976	耐久消費財・アパレル	
SMCP SA-WI	841	841	605	80,135	小売	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,534 8	2,561 8	54,111 -	7,160,038 <25.5%>	
(ユーロ…オランダ)						
FERRARI NV	421	354	5,861	775,617	自動車・自動車部品	
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	-	2,535	2,606	344,942	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	421 1	2,890 2	8,468 -	1,120,560 <4.0%>	
(ユーロ…スペイン)						
MELIA HOTELS INTERNATIONAL	-	1,610	1,151	152,362	消費者サービス	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	1,610 1	1,151 -	152,362 <0.5%>	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,217 14	8,713 15	77,424 -	10,244,862 <36.5%>	
(スイス…スイス市場)			千スイスフラン			
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	283	-	-	-	耐久消費財・アパレル	
(スイス…スイス市場)						
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	4	2	2,303	278,096	食品・飲料・タバコ	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	-	723	6,924	835,849	耐久消費財・アパレル	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	288 2	726 2	9,228 -	1,113,946 <4.0%>	



銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港・・・香港市場) L'OCCITANE INTERNATIONAL SA	百株 10,625	百株 11,877	千香港ドル 31,950	千円 447,626	家庭用品・パーソナル用品
通貨小計	株数・金額 10,625	株数・金額 11,877	31,950	447,626	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.6%>
合計	株数・金額 24,560	株数・金額 32,952	-	27,004,090	
	銘柄数<比率>	31	37	-	<96.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

### (3) 外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)	当期末			
	証券数	証券数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) CIE FINANCIERE RICHEMO-CW	証券 -	証券 157,854	千スイスフラン 61	千円 7,431	
合計	証券数・金額 -	157,854	61	7,431	
	銘柄数<比率>	-	1	-	<0.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

### ■投資信託財産の構成 (2021年5月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 27,635,314	% 97.4
新株予約権証券	7,431	0.0
コール・ローン等、その他	720,676	2.6
投資信託財産総額	28,363,421	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (26,997,674千円) の投資信託財産総額 (28,363,421千円) に対する比率は95.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.77円、1英ポンド=152.65円、1ユーロ=132.32円、1スイスフラン=120.71円、1デンマーククローネ=17.79円、1オーストラリアドル=85.44円、1香港ドル=14.01円、1シンガポールドル=82.08円、1南アフリカランド=7.74円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	28,526,575,224円
コール・ローン等	695,671,072
株式(評価額)	27,635,314,516
新株予約権証券(評価額)	7,431,276
未収入金	177,881,075
未収配当金	10,277,285
(B)負債	480,832,095
未払金	480,819,841
未払利息	1,142
その他未払費用	11,112
(C)純資産総額(A-B)	28,045,743,129
元本	6,490,317,652
次期繰越損益金	21,555,425,477
(D)受益権総口数	6,490,317,652口
1万口当たり基準価額(C/D)	43,212円

## ■損益の状況

当期(自2020年5月12日 至2021年5月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	188,550,344円
受取配当金	189,915,485
受取利息	16,619
支払利息	△ 1,381,760
(B)有価証券売買損益	11,440,036,283
売買益	11,492,298,103
売買損	△ 52,261,820
(C)その他費用等	△ 9,306,204
(D)当期損益金(A+B+C)	11,619,280,423
(E)前期繰越損益金	9,730,086,834
(F)追加信託差損益金	2,772,389,161
(G)解約差損益金	△ 2,566,330,941
(H)計(D+E+F+G)	21,555,425,477
次期繰越損益金(H)	21,555,425,477

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	6,596,070,572円
期中追加設定元本額	975,040,839円
期中一部解約元本額	1,080,793,759円
(注2) 1口当たり純資産額	4.3212円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(3ヵ月決算型)	6,379,461,401円
ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド(適格機関投資家専用)	187,551円
iTrustプレミアム・ブランド	110,668,700円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

信託財産留保額を廃止するため所要の約款変更を行いました。